

MEMORIES - IMAGES AS FUNCTION -

PHOTOGRAPH . HUMAN INTERFACE DEVICE . SOUND . MOVIE

Tomoyuki TSURUTA . N□

1012 2007 ~ 0115 2008 OBUSECONTEMPORARY vol.5

http://visualecho.jp

http://obusecontemporary.com

Visual Echo は、クリエイターの個人主義的なインターフェイスを併置するユニットである。つまりこの性格は、統合されたテーマやイメージを避けることを意味する。我々は各々、現代において、選択肢と決定の自由を、固有であるが故に、存在の動機及び意味として持つ。互いに無関係なその存在は、「併置」あるいは「放下」という位置によって、固有性を保ったまま、ある種の緊張を孕む。その緊張は、存在同士を近づけると同時に遠ざける。こうして、存在同士は差異を明快にして、それぞれの意味性を増大する。Visual echo は、音響・映像・インスタレーション・写真・web・言語学といった手法で、現実的且つヴァーチャルな環境を構築する。Visual Echo は、都度変異変容し、臨機応変に状況に対応する。

Visual Echo is a unit to which creator's individualism interface is juxtaposed. The character of Visual Echo means integrated theme and image are repelled. We are peculiar each, so we have the freedom of choices and the decision in the contemporary society as a motive and a meaning of existence. The peculiarity of existence forms the tension with the position "Juxtaposition" or "Throw down". The tension keeps away existence at the same time as bringing existence close mutually. So, Existence makes the difference lucid, and increases each meaning. Visual echo constructs 'realistic 'artual' environment by the techniques such as the sound, the image, the movie, the photograph, installations, web and Linguistics. Visual Echo will be transformed in each project, and correspond to the new ball game flexibly.



曲尾健一 Kenichi Magario  
1982 長野市生まれ・東京在住 / 多摩美術大学絵画科油画専攻卒業  
表現卒業 / Visual Echo 04 より参加 / 実験的な Digital Movie インスタレーション構築・制作 / PSP(プレイステーション・ポータブル) を出力デバイスに限定したインスタレーションを制作 / 映像を自身のウェブで発信配布プロジェクトをはじめ / 2006 UBOAT Art Walking, This Man (T.Machida) プロジェクトカメラアシスタント / 2007 長谷川画廊 (銀座) 勤務 / シルクスクリーンによる平面制作開始 (ショップにて作品販売予定) / 映像インスタレーション出品予定 / 映像コンテンツユニットによる活動を開始  
URL: http://magario.jp



丸山玄太 Genta Maruyama  
1982 長野市生まれ・長野市在住 / Visual Echo 構築メンバー / Digital Movie: 脚本・撮影・編集・監督 / VE 2004 "DOGS": 映像と音響のシステムプログラムライブを担当 / VE 2005 "Dances The Pupa": 映像作品「踊る蛹」・Dances The Pupa / 制作 / undergarden.com 主催 / R-40 クリエイター / 2006 CM 映像制作を始める / Visual Echo ソースコントロールプログラム構築担当 / QUARTZ グラフィックモジュールコントロールプログラム担当 / 映像インスタレーション・機能サンプル映像出品予定 / undergarden 主催 / URL: http://undergarden.com



鶴田朋之 Tomoyuki Tsuruta  
1981 長野市生まれ・イタリア、ミラノ在住 / 高等学校を卒業後、渡伊。ミラノ写真学校にて学び、現在はミラノにて写真家として働く / all about japan など写真作品で参加出品 / Visual Echo 04 より、写真作品で参加 / イタリア各地の墓地を取材、シリーズを制作中 / プリント作品ショップ販売 / プリント写真インスタレーション展示予定 /  
URL: http://tomoyukitsuruta.com



池田久 Hisashi Ikeda  
1979 長野市生まれ・長野市在住 / ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ留学 / Visual Echo 構築メンバー / VE 2004 "DOGS": テーマ "DOGS" サウンドトラック CD 自費制作販売中 (ショップにて販売) / Visual Echo・Dances The Pupa (映画) サウンドトラック・音響システムおよび楽曲の作曲担当 / VE05 では「踊る蛹」にて、メンキヤストとして出演 / R-40 クリエイター / 2006: 法政大学人間環境学部ウェブサイト楽曲提供 / 2006: 大日本交友会ウェブサイト楽曲提供 / DOGS CD ショップ販売 / Visual Echo 2007 音響構築担当 / デジタル音源による音響作品制作、Web 構築 / 音響インスタレーション・機能サンプル音響展示予定 / d\_experiment 主催

協力: コーポート  
新宿情報ビジネス専門学校  
ビジュアルナガノ  
こどものためのリトミック長野

support



竹ノ内博史 Hiroshi Takenouchi  
1974 長野市生まれ・神奈川県横浜市在住 / 慶應義塾大学 環境情報学部 非常勤講師 / デザインオフィスブリッジ代表 / 主な研究テーマはヒューマンインタフェース、認知科学など。現在の研究内容は認知科学の記憶とプロダクトデザインに関するものを扱う。最近の研究テーマは「心的イメージの操作における技能獲得と形状認知の関係性に関する実験的検討」である / プロダクトデザイン業務を中心に、機構設計、プロトタイプング、グラフィックデザイン、ウェブコンテンツデザイン・実装などを手がける / インタラクティブ・インスタレーション展示予定



丑山直樹 Naoki Ushiyama  
1976 長野市生まれ・東京在住 / 6 年前より写真をはじめ。現在東京にてカメラマンとして、スタジオ勤務後、2006 年フリーになる / 道行く人々に、撮影承諾を都度得て撮影するシリーズを開始継続中 / 2004: DOGS/visual echo 作品出品参加 / 2005: Dances The Pupa/visual echo 作品出品参加 / 2007: QUARTZ/visual echo 作品出品参加 / プリント写真インスタレーション展示予定 / プリント作品ショップ販売 / URL: http://naokiushiyama.com



小野剛史 Takashi Ono  
1970 長野市生まれ・須崎市在住  
1995 年頃から独学でモノクロプリントを始める  
日常的 (私的) な、誰にでも可能な (各々に固有な) 風景を題材に撮影している。  
VE/DOGS2004 参加  
写真プリントインスタレーション展示予定



花井裕一郎 Yuichiro Hanai  
1967 年 福岡生まれ・小布施市在住 / テレビディレクターからスタート / 本来の人間の姿、生き方を模索。2000 年東京から小布施町に拠点を移し創作 / 「ないのにある」=「存在そのものは目に見えないが、そこにはエネルギーが存在する」このことを体感しながら創作することを旨 / 1996-1999 ラン音楽ドキュメンタリービデオシリーズ監督 / 2001-2005 高原啓 ROEN [ROEN MOVIES] 参加 / 2004 ドキュメンタリー TV「カカオロード」〜歴史に刻まれた生命の糧〜 / 監督 / 2004 THE MODS [LIVE WITH ROCK'N'ROLL] プロモーションビデオ (監督・撮影) / 5 月にクアアテアに飛び、クアアアア 1 分映画祭と連動 / 第 6 回まつしる現代美術フェスティバル出品参加 / オブセコンテンポラリー実行委員 / 北信濃小布施映画祭 / 60 秒シネマコンペティション事務局 / 清泉女子学院短期大学兼任講師 / URL: http://www.xippi.com



町田哲也 Tetsuya Machida  
1958 長野市生まれ・東京在住 / Visual Echo 統括代表: クリエイターたちとの連携によって、構築・成熟するプロジェクトユニットとして構築。映像と音響の併置システムとして、位相の形態を、映像 + 音響インスタレーションで表現。個人主義に敵対するユニットを志向。あらゆる社会的表象へ接続可能な手法を試みながら、実現の斥力として、オブジェクトの快復も企む。アートの社会的機能の具現化を構想。プロジェクトプランニング・ディレクター・プロデューサー / オブセコンテンポラリー実行委員 / OC 映像インフラ・オフィシャルサイト開発担当 / 1984/2007 個展・グループ展・美術館、画廊企画展 / 1984/2007 企画展プロデュース・アートディレクター / 1989/2000 studio 3 Art Laboratory / 1989/2000 studio 3 Personal Design / 2001/2007 KPD (Kumasa Personal Design) / 2002/2007 新宿情報ビジネス専門学校 CG/Web 講師 / 2004/2007 visual echo / 2004/2007 R-40 / 2006 Office KPD 勝間 / 2006/2007 UBOAT-DATA Web / vol.5 トータルコンセプト・ディレクター / 写真・映像による「機能としての記憶」機能プランニング出品予定 / 作品集ショップ販売 / 写真作品ショップ販売 / QUARTZ DVD ショップ販売 / URL: http://machidatetsuya.com, http://kpd.cside.com

concept

memories - images as function -  
「記憶 - 機能としての映像」は、リミックスしたデジタルデータプログラムの空間インスタレーションを行う、visual echo デジタルコンストラクトユニット (2004~) 構築クリエイターの、写真・音響・映像など個別作品の展示・社会環境への提案プランニング (機能サンプル) ・60秒シネマコンペティション作品 (北信濃小布施映画祭主催) ・花井裕一郎映像作品の、併置企画展です。  
作品の帰結 (在るべき場所) は、画廊・美術館ではなく、社会的に機能し社会に貢献する行方を探るという性格を帯びた、クリエイターの新しい姿勢の顕われを、企画提案いたします。  
(OC vol.5 統括ディレクター 町田哲也)

viva seminar



CHIKUMA-RIVER SIDE ART SEMINAR  
ViVa (美Va場) おぶせアートセミナー◎スケジュール  
11/3 午後1時~3時 「リトグラフに挑戦!」(リト入門編 / 10人限定)  
講師◎梅田明雄 / 必要なもの: こちらでご用意いたします / 参加費 1500円 (高校生以下半額)  
11/17 午後1時~3時 「みんなでつくるテケテケアニメーション!」  
講師◎花井裕一郎 / 必要なもの: こちらでご用意いたします / 参加費 1500円 (高校生以下半額)  
12/1 午前10時~午後3時 「アルミ版リトグラフ制作」(リト発展編 / 10人限定)  
講師◎梅田明雄 / 必要なもの: こちらでご用意いたします / 参加費 1500円 (高校生以下半額)  
12/22 午前10時~午後3時 「音のなるクリスマスカードを作ろう!」  
講師◎池田久・丸山玄太 / 必要なもの: こちらでご用意いたします / 参加費 1500円 (高校生以下半額)

\*各講座、定員20名になり次第、募集は締め切りとさせていただきます。  
\*参加費には材料代も含まれます。また高校生以下は半額となります。  
\*講座はチケット制で、4回券(6,000円)/特典: 購入日より1ヶ月間のミュージアムフリーパス) 8回券(12,000円/特典: 年間ミュージアムフリーパス) 各前納。また1講座ごとでも受けます。  
\*絵の具やインクを使用する講座もありますので、汚れてもよい服装でご参加ください。  
\*講座開始10分前には集合して、受け付けを済ませてください。所用時間は講座によって若干変わる場合もあります。  
\*お問い合わせは千曲川ハイウェイミュージアム (TEL.026-247-6600) の方へお願いします。

北信濃小布施映画祭・60秒シネマコンペティション上映プログラム

http://www.obusefilmfestival.jp/



開催日 2007年11月24日(土)~25日(日)

可能性を秘めたクリエイターたちによる60秒間の映像作品。小布施の地に現れた「画狂老人」葛飾北斎を超えるクリエイターを発掘、応援するコンペティションです。これまでに開催されたコンペティションでは、観客たちに新鮮な感動を与え、多くのファンを生み出しています。毎年、観客たちは、「現代の北斎」の登場を期待しているのです。

小布施 T シャツ畑プロジェクト: 10/4-11/4

http://www.t-obuse.com/

さくらびキッズプロジェクト: 10/13-10/26

指導 / 長野市立櫻ヶ岡中学校 中平千尋教諭

memories - images as function  
vol.5 memories - 機能としての映像 -

オブセコンテンポラリー

http://obusecontemporary.com  
千曲川ハイウェイミュージアム  
ONTEMPORARY ART PROJECT 2007

長野県上野原郡小布施町大学大 TEL.026-247-6600 FAX.026-247-6611  
E-mail: info@obusecontemporary.com (お問い合わせ一般)  
E-mail: system@obusecontemporary.com (サイトに関するお問い合わせ)



千曲川ハイウェイミュージアム 企画展示室  
2007年10月12日(金) - 2008年1月15日(土)  
開館時間 / 9:00 - 18:00 (会期中無休)  
入館料: 大人 ¥300・高校生 ¥150・中学生以下無料

■上信越自動車道/おぶせスマートインターより0分 (ETC 装着車のみ)  
信州中野 IC より車で10分 ■長野電鉄/長野〜小布施間 30分 小布施駅より徒歩20分  
(町内周遊シャトルバス有り/地図上→のライン/1日券:300円/3月~12月の土 祝日+4日乗期の平日運行)



simultaneous running event